

2 一般会計・特別会計実質収支

(単位：千円)

区 分	歳入総額 A	歳出総額 B	歳入歳出 差引額 C (A-B)	翌年度へ繰り越すべき財源				実質収支額 E (C-D)	うち地方 自治法第 233条の2 の規定に よる基金 繰入額
				継続費 通次 繰越額	繰越 明許費 繰越額	事故 繰越し 繰越額	計 D		
一般会計	847,995,680	839,880,766	8,114,914	-	1,879,734	231,297	2,111,031	6,003,883	3,001,942
特 別 会 計	競輪事業	24,487,307	24,437,886	49,421	-	-	-	49,421	-
	卸売市場事業	1,776,825	1,763,295	13,530	-	13,530	-	13,530	0
	国民健康保険事業	123,355,921	122,979,442	376,479	-	-	-	-	376,479
	母子父子寡婦福祉 資金貸付事業	315,836	266,274	49,562	-	-	-	-	49,562
	後期高齢者 医療事業	17,673,580	16,815,840	857,740	-	-	-	-	857,740
	公害健康被害 補償事業	199,973	61,571	138,402	-	-	-	-	138,402
	介護保険事業	102,497,091	101,137,546	1,359,545	-	-	-	-	1,359,545
	港湾整備事業	3,301,384	3,073,049	228,335	-	185,272	-	185,272	43,063
	勤労者福祉 共済事業	97,151	97,151	0	-	-	-	-	0
	墓地整備事業	610,116	535,251	74,865	-	-	-	-	74,865
	生田緑地 ゴルフ場事業	468,018	420,677	47,341	-	-	-	-	47,341
	公共用地先行 取得等事業	404,305	404,305	0	-	-	-	-	0
	公債管理	192,716,414	192,716,414	0	-	-	-	-	0

実質収支 形式収支（歳入歳出差引額）から翌年度繰越事業費等に充当されるべき財源を差し引いた実際の当年度の収支を明らかにするものである。